

# 「熊本地震での木造応急仮設住宅の建設と 復興の取組みにおける地域工務店の役割」

## セミナー開催のご案内

(一社)JBN・全国工務店協会、全国建設労働組合総連合の2団体は、災害時に木造応急仮設住宅の建設と復興支援のために(一社)全国木造建設事業協会(略称:全木協)を設立し、東日本大震災において木造応急仮設住宅を1,000戸以上建設しました。災害時に応急仮設住宅を建設するには、各都道府県と協定締結をしていないと建設できませんが、全木協は、平成27年7月14日に滋賀県と「災害時における応急仮設住宅の建設に関する協定」を締結しております。昨年4月に発災した「熊本地震」では、563戸の木造応急仮設住宅を建設し、現在復興に向けて次の段階に入っております。

今回は、熊本地震で木造応急仮設住宅の建設にあたり、中心的な存在として尽力した(一社)熊本工務店ネットワークの久原会長(㈱エバーフィールド社長)をお迎えして、熊本地震での対応、地域工務店として何ができるのか、なぜ木造応急仮設住宅に取り組んだのかなど、時系列を含めて、当時を振り返りながら詳細に説明して頂きます。

また、熊本県庁で当時、建築住宅局の局長として、災害復興に取り組まれた(一財)熊本県建築住宅センター田邊事務局長には、熊本県としての災害発生時からの災害対応、そして木造応急仮設住宅建設に関する経緯等についてのご説明を頂きます。

日本全国いつどこで起こるか分からない災害、起こる前に体制を整備することで、災害対応の仕方が変わってきます。今回、熊本地震で陣頭指揮を県庁、民間で執られたお二人をお招きして、貴重な学びの機会として活かして頂きたく、多くの皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

### 記

日時 平成29年10月17日(火)14:00~17:00 受付13:30~

場所 滋賀県婦人会館  
〒523-0891 滋賀県近江八幡市鷹飼町105-2  
TEL 0748-37-3113 / FAX 0748-37-3636

定員 80名(申込み先着順)

参加費 無料

参加対象者 (一社)滋賀県木造住宅協会会員 滋賀県建築組合会員  
滋賀県及び19市町の担当課 京都木の家ネットワーク会員

講師 (一社)熊本工務店ネットワーク 久原会長(㈱エバーフィールド社長)  
(一財)熊本県建築住宅センター 田邊事務局長

主催 (一社)滋賀県木造住宅協会  
共催 (一社)全国木造建設事業協会 (一社)JBN・全国工務店協会  
全国建設労働組合総連合 滋賀県建築組合

後援 滋賀県

申込書裏面

## スケジュール

13:30～14:00	30分	受付	
14:00～14:10	10分	開会挨拶	(一社)滋賀県木造住宅協会 会長 根縫 徹也
14:10～15:40	90分	熊本の工務店が作り上げた応急仮設住宅と復興への取り組みについて	(一社)熊本工務店ネットワーク 会長 (株)エバーフィールド社長)
15:40～15:50	10分	休憩	
15:50～16:50	60分	「あたたかさ」と「ゆとり」と「ふれあい」のある熊本型仮設住宅の整備について	(一財)熊本県建築住宅センター 田邊事務局長 (元熊本県建築住宅局長)
16:50～17:00	10分	質疑応答	
17:00		閉会	

## 参加申込書 (切り離さずFAXをお願いします)

FAX:0748-37-6982

事務局:一般社団法人 滋賀県木造住宅協会 衣川宛  
連絡先:0748-36-3100 寺澤・衣川

受付No. (事務局記入)		TEL	
会社名		FAX	
会社所在地	〒		
参加者名	①	参加者名	③
参加者名	②	参加者名	④